



Weekly Report



クラブ・テーマ 「時流にあわせた変化と発展」

会長 小田光司 例会場：割烹「ふな又」 例会日：木曜日 点鐘 12:30～13:30
幹事 田中芳明 事務所：さいたま市岩槻区本町 3-8-2-203 TEL048-758-0680 FAX048-758-0681
会長E 小林利郎 http://www.iwatsuki-rotaryclub.jp E-mail:info@iwatsuki-rotaryclub.jp

小田光司年度 第12回 通算2583例会 平成28年10月6日

会長の時間 第54代会長 小田光司

10月の例会ということで、衣替えとなりました。今日より上着・ネクタイの着用をお願いいたします。

私が会長の時間として皆様の前で話す時間が短いと感じていらっしゃる方もおられると思いますが、なるべく簡潔にお話しさせていただこうと考えております。

例会の本題の時間を長くとりたいたいが一番の思いなのですが、いままで時間が足りなくて出来なかった報告などを会員の皆様に積極的に前に出してお話しただけならという思いもあります。

本日は増強・親睦委員会の担当例会で新会員の卓話です。そこで会員増強についてなのですが、ロータリーに入るメリットって何？と聞かれることが多いと思います。ステータス感、社会的信用度のアップ、地域の仲間を作れる、社会貢献等いろいろなことがあると思いますが、私は常々、ロータリークラブに入会するだけで社会貢献になるという方向性を強く出したいと考えています。加えて岩槻クラブに入ればこれだけの価値があるという実感のもてるものを打ち出していかなければならないと思っています。今日の新会員二人の卓話を聞いて、会員の皆様も初心を思い出していただき、クラブ活動の新たな活力にさせていただけたらと思います。

本日もよろしくお願いたします。



・西原フェスティバル参加

11月12日(土)、西原小学校において、小学生や保護者を対象にした授業参観日・バザー・チャレンジスクールを合同開催するイベントにおいて、岩高インターアクター達が手作りの紙芝居を披露するそうです。

お時間のある方はぜひご見学下さい。

場所 西原小学校 時間 午前9時～12時

今後も定期的に訪問して、インターアクトクラブの活動をご報告できればと思っております。

会員誕生祝

10月

- 10月15日 申 上姫会員
- 10月16日 田口雅弘会員
- 10月21日 志水一雄会員
- 10月24日 小林 篤会員



会員卓話

せきねのぶゆき 関根信行会員

(平成28年8月18日入会)

(有愛翔(愛翔葬祭)以後「愛翔」は私が初代社長(現在45歳)になります。この業種につき早20年が経過としております。

その前までは仕事が続かず25歳まで色々職を変えました。ただその時、親から何でも良いから働く事が大事だと教わり、無職の期間は殆んどありません。しっかり挨拶する事も親から教わった大事な事の一つです。

愛翔が下請げばかりやっていた頃、愛翔で宣伝してはいけないと元請けに契約書を書かされました。仕事を頂いていた所の社長は十分激しい方で、いつ切られるのかと不安がずっと続いていました。案の定何度も干され、その度に社員が辞めたりしました。こりゃいけないと思い、(株)さいたま葬儀社連盟を作りました。

ここから話が変わりますが、(有愛翔(愛翔葬祭)の名前の由来です。私には姉が1人おり、結構早めに出来ちゃった婚をしました。関根家に男の子の初孫が誕生しました。私も含め、親も溺愛しておりました。



幹事報告 幹事 田中芳明

- 2015～2016年度一般会計・特別会計・スマイルボックスの各収支決算についての報告書が本日行われた原田直前年度の臨時理事会で承認されましたのでご覧ください。
 - 国際ロータリー日本事務局より財団室NEWS10月号が届いております。
- 以上2点のご報告です。



委員会報告

奉仕委員長 増岡昌行

■インターアクト活動報告

9月26日(月)、岩槻高校インターアクトクラブの例会に参加しました。最近の活動についてご報告致します。

・赤い羽根共同募金

10月4日(火)岩槻駅前にて赤い羽根共同募金活動に参加。



姉はその後も子宝に恵まれ、続けて女の子を2人生みました。しかし、18年前、姉の長男が11歳の時、交通事故で亡くなってしまいました。その子の名前が「翔吾」と言いました。「愛する翔吾」で愛翔（愛翔葬祭）と私の父が名付けました。愛翔葬祭は私と翔吾との誓いです。

変な話になりますが、当時、私は葬儀屋の24時間体制とブラックと呼ばれる気質に嫌気がさし、会社を辞めようとしておりました。（有給消化中）（ボイコット中）その時、姉の長男（翔吾 11歳）が車に轢かれ死んでしまったと聞き、悩みましたが、色々考えて私が葬儀を取り仕切る事にしました。通夜、葬儀には実際100人以上参列し、自治会の年配の方や高校生まで来て、涙を流しておりました。とても不思議な光景でした。何故小学生の子供のお葬式にこんなに人が集まったのか。後で解りましたが、翔吾は近所の盲目の人が参加している会や、学校の生徒会長候補だったり、高校生とサッカーをしたり、下級生の子や近所の人困っていたら必ず、助けに行っていた様です。そのような中お通夜が終わり、取り敢えず家に戻り、ホッとしていると、何処からか翔吾（姉の子供）の声がしました。要約すると「急に真っ暗な世界に閉じ込められ、何日も何日も歩いたけど、ずっと真っ暗でさっき光が見え、そこの光を覗き込んだら私が見えた。」と言うのです。「とにかく真っ暗で寂しくて気が狂いそうだ、こうなったら他の人も一緒に巻き込んでやる！」と凄く怒っておりました。色々話をしていたら、まだ姉達が事故現場に行っていない事が解り、至急現場に向かわせました。姉達がお迎えに行ったら安心したらしく、色々私に注文して来ました。

（基本、急に死んだ人はワガママです。）「アレ」やれ「コレ」やれと、正直、私達もココまで半信半疑でしたが、言われた場所にその通りあったのは大変驚きました。大体2~3時間の話だったと思います。本人が死んだ事を理解すると「直ぐには成仏出来ないらしい」と言いました。「じゃあ解った、私が送り出す役、翔吾が迎えに来る役に頑張ろう。」と約束してしまいました。余談になりますが、「血の涙を流すほど〇〇」と、言う話を聞いた事があると思いますが、告別式の最後にお花を入れる時、亡くなっている翔吾の目から血の涙が流れておりました。今生の別れがこんなに辛い事だと改めて実感致しました。又、霊柩車が町を抜ける時、近所のお店の人がわざわざ外に出て、手を合わせておりました。設立後、最初の7年位は翔吾を感じる事がありました。今は殆んど感じる事はありません。多分成仏している事でしょう。

最後に私個人としては「翔吾と約束してしまった事」「小学生にそこまでやられてしまうと、頑張らなければいけないと思う事。」「私の葬儀の時は彼より多く参列者が来ていただけの様に頑張ろう。」と常々思っております。凄く変な話だとは私も思っております。私も気になって色々調べましたがどうやら化学では説明出来ないことがある様です。ただ一つ言える事は全て繋がっていると信じております。

これから核家族が増え、さらに一人で亡くなって逝く方も増え続けていく中で、どうやってちゃんと死と向き合い、しっかりお別れして頂けるかが、私達、愛翔葬祭の使命だと思っております。

最後に奇跡の1枚が簡単に取れる凄いい写真機が事務所に入りました。皆様気軽に撮りに来て下さい。長文失礼しました。

たばたひろき
田畑寛樹会員

（平成28年8月18日入会）

親愛なる皆様、この度はこのような場で学ぶ機会に恵まれました事に深く感謝致しております。改めて厚く御礼を申し上げます。

「可能思考」私があるセミナーの先生から頂いた言葉です。



自分ができる、いかなる逆境もチャンスと捉え、物事を前向きに捉える全ての根幹となる心の状態です。早速実践する場を訪れたある一日。プライベート、所属する団体の事業が複数重なり、以前の私なら午前と午後で二つの実践で一日を終わらせていたはず。しかし「可能思考」この言葉を頂いた事がきっかけで四つの実践をするという、まるで違う結果になりました。また、この事を発表する場が次の日にきちんと用意されているのが不思議だと思っておりましたが、人生やるかやらないのかと常に試されていて、最近では必然なのかなと思うようになりました。

また、私は現役で様々な団体に所属しております。数が多ければ良いわけではないという事は百も承知の上です。理由は、たくさん学びたい、学びだけは欲張りしたいと気持ちは当然ですが、何も無い私自身のコンプレックスの裏返しであるようにも思えます。しかし多くの勤勉で真摯な友人達と出会い、相手の心に純粋（すなお）に心を合わせる事で感化され、自身の成長に繋がる「出会い」。

この素晴らしい「ご縁」をたどり、大切にするようになり、「出会い」に勝る学びはない、私の誇りであると思うようになりました。しかし私自身が気づいてはいたが目を背けていたコンプレックスである立ち振る舞いがありました。

（心の武装）これもやはり人生経験が豊富な先輩には見抜かれてしまい、「田畑君、今日の話は良かったよ、でも田畑君がもっと輝くには……」と怒るわけではなく、優しい口調で私に語りかけて下さいました。このご指導を賜る事で心の武装から解き放たれ、まるで生まれ変わったような感じがしました。「心の在り方」が変わると結果が変わる、「生き方」が変わると思わせてくれる日々を体験し、心の在り方の大切さを学び今日に至ります。

世界への理解、親善、平和。地球人たる自覚を持ち、皆様と一丸となり「人類に奉仕するロータリー」を最大の眼目として生涯実践に努めて参ります。



スマイルBOXより

メンバー (50音順)

小田光司	小林利郎	鈴木 隆	関根信行
田口雅弘	田中芳明	田畑寛樹	津多一幸
出山知宏	中村 正	原田晃博	増岡昌行
三浦宣之			

🌸 たくさんのご芳志ありがとうございました 🌸

スマイル報告

本日のスマイル合計	21,000 円
年間累計額	321,000 円

出席報告

会員数	出席数	免除者	MU	出席率
26	14	0	3	65.38%